

LD80.81.82.84-B.BV 取扱説明書

このたびはLコンYOUNGをお買上げいただき、まことにありがとうございます。このLコン YOUNGで、安全で快適な作業をしていただくためにも、ご使用のまえに「取扱説明書」を よくお読みいただき、使い方を理解してから正しい取扱いをしてくださるようお願い致します。 いつまでもすぐれた性能を発揮できるよう、本書をいかして機械を大切にお使いください。

⚠️安全作業をするために

- ○トラックに搭載したLコンYOUNGは、必ずロープなどで4ヶ所を固定してください。
-)道路交通法に従って積載重量を厳守してください。
- ○路肩の柔らかい所や草の生い茂っている所は転落の恐れがありますので走行しないでください。
-)電源プラグを差し込み、スイッチを「ON」にする時は、周囲に人がいないか確認してください ○作業中バネホース内などの回転部には絶対手などを入れないでください。
-)LコンYOUNGの点検整備、分解の際は必ずスイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いて から行ってください。

⚠ヲベルについて

安全な取扱いについて説明している「ラベル」を機械に貼付しています。

-)ご使用前にラベルを読んでください。
-)機械に貼ってあるラベルが破損したり、なくなったり、塗料が付いたり、または読めなくなった ら、新しいラベルに貼り替えてください。
- ○ラベルが付いている部品を交換するときは、新しいラベルも一緒に付けてください。
- ○ラベルは機械のお買上げ先に注文してください。





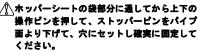












3. フレームにシートフレームB. Cの組付け

シートフレームB(短い)

ストッパーピン

トッパーピン

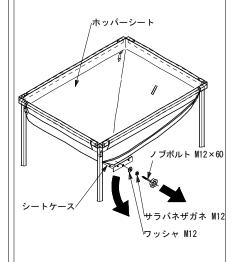
操作ピン

と取外し

シートフレームC(長い)

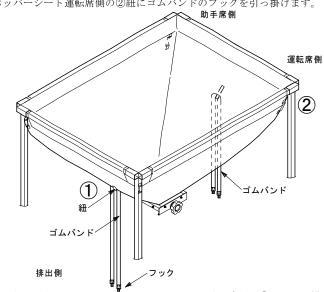
4. ホッパーシートの取外し

ノブボルトを緩めて、シートケースを外して ホッパーシートを取り外してください。

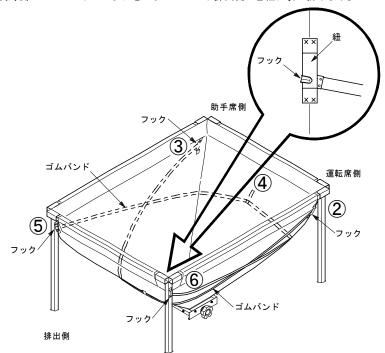


5. ゴムパンドの装着方法

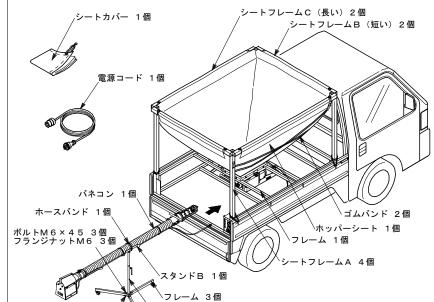
1.ホッパーシート排出側中央部の①紐にゴムバンドを通し、両方の長さを同じにします。 2. ホッパーシート運転席側の②紐にゴムバンドのフックを引っ掛けます。



- 3. 反対側のゴムバンドのフックをホッパーシート助手席側の③紐に引っ掛けます。
- 4.2本目のゴムバンドは運転席側の中央部④紐にゴムバンドを通し、長さを同じにします。 5. ホッパーシート排出側の⑤紐にゴムバンドのフックを引っ掛けます。
- 6. 反対側のゴムバンドのフックをホッパーシート排出側の⑥紐に引っ掛けます。

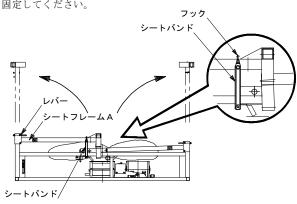


各部の名称



1.フレームの収納状態

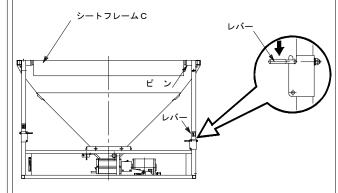
・シートバンドを外してからシートフレームAをたて、レバーで 固定してください。



🔼 シートフレームAをたてた後にレバーで確実に固定してください。 収納時はシートパンドで固定してください。

2.フレームの使用状態

・ホッパーシート袋部分にシートフレームCを通してください。

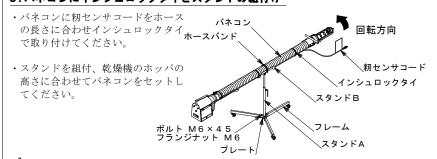


♠ シートフレームCのピンは穴に確実に差してください。

漁 注 意

ホッパーシートはネズミの被害に合わない所で大切に保管し てください。

6. パネコンにインシュロックタイとスタンドの組付け

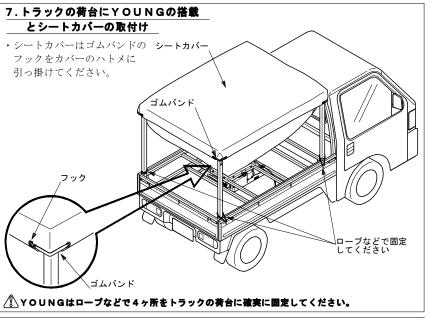


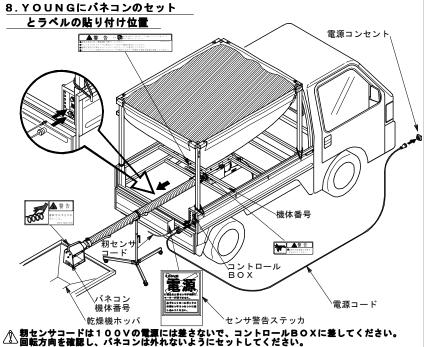
🗥 回転方向を確認し、スタンドの高さを乾燥機のホッパに合わせてください。

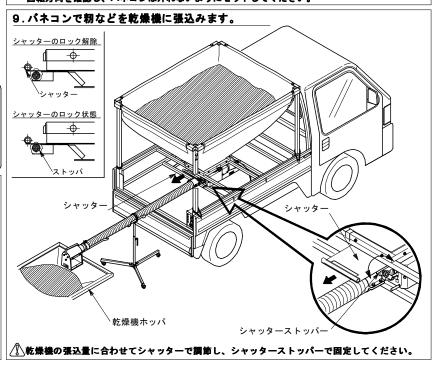
製造元 製造元 型砂粒 (図 () 製造元

〒999-7771 山形県酒田市局字惣田15-2

No. 1221 915A 003 2015年 3月 6版







取付け部品明細

NT -	如口夕私	個	사 로 했 ㅁ	<i>h</i>
No	部品名称	個 数	付属部品	外観形状
1	フレーム	1		
2	シートフレームA	4	※フレーム組付品	<u> </u>
3	シートフレームB (40×1213mm)	2	※フレーム組付品	♦
4	シートフレームC (40×1613mm)	2		♦
5	ホッパーシート	1	※フレーム組付品 ノブボルト M12×60	
6	ゴムバンド	2		≒ :: :::
7	シートカバー	1		
8	電源コード	1		3相200V1.5kw用
9	バネコン	1		3相200V1.5kw用
10	フレーム	3		
11	スタンドA	1		
12	プレート	1	ボルト M6×45 ・・・・・3個 フランジナット M6 ・・・・・3個	
13	スタンドB	1		

電装品

● 作業する前にモーターの回転方向を確認してから 作業を行ってください。 (LD80-B 3相 200V)

回転方向が【反対】の場合は電源スイッチを【OFF】にし電源 プラグを抜いて差込みプラグの2本の配線を入れ替える。



コントロールBOX

安全のポイント

●点検や掃除などをする場合は、スイッチを切り電源プラグを抜い てから行ってください。 自動 切 手動

[自動] にスイッチを回すとモーター が回転します。 (空転センサが働くと止まります。)

[切] にスイッチを回すとモーターが 止まります。

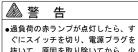
[手動] にスイッチを回すとモーター ■ **コントロールBOX 正面** が回転します。 (残留があるときに使用します。)

- ●[LD80-B型] 3相200V 1.5Kw
- ●[LD81-BV型] 単相100V 750W
- ●[LD82-B型] 単相200V 750W
- ●[LD84-BV型] 単相100V 400W

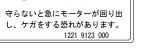
■ 過負荷の赤ランプが点灯

過負荷ランプが点灯した時は、 ボックス上面の警告マークに 従って対処してください。

【警告の内容】



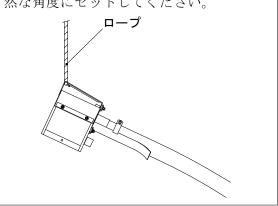
- 抜いて、原因を取り除いてから、少 し時間を置いて、再度スイッチを入 れてください。 ●停電やブレーカーが作動した時もス
- イッチを切ってください。 ※ 守らないと急にモーターが回り出



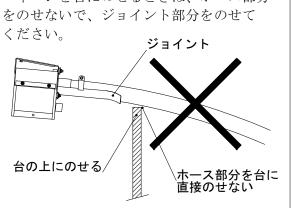
バネコンのセット

良い例

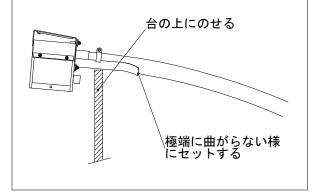
バネコンを吊り上げるときは、無理のない 自然な角度にセットしてください。



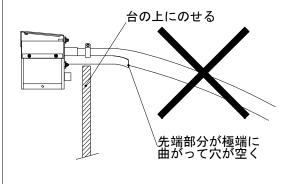
悪い例 バネコンを台にのせるときは、ホース部分



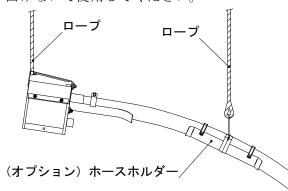
バネコンを台にのせるときは、ホースなり に自然に使用してください。



バネコンを台にのせるときは、ホースを 無理に水平に使用しないでください。



ホースホルダーをセットするときは、極端に 曲げないで使用してください。



ホースホルダーをセットするときは、ホース を極端に上げないで使用してください。 ロープ

> この部分に穴が空く (オプション) ホースホルダー

仕様諸元

1— 1111																
名 称	Lコン YOUNG															
型式		LD80				LD84		LD81		LD82						
至 八	BMS 2	BMS 3	BMS 4	BMS 5	BMS 7	BVS2	BVS3	BVS4	BVS 5	BVS7	BMS 2	BMS3	BMS 4	BMS 5	BVS7	
全長(mm)	積載寸法1700 (1780)															
全 幅 (mm)		積載寸法1300 (1380)														
全 高 (mm)		1 1 5 0														
本 体 重 量 (Kg)			8 6			8 2			8 8				8 8			
収 納 寸 法		$1\ 7\ 0\ 0\times 1\ 3\ 0\ 0\times 3\ 0\ 0$														
タンク容量(Q)		1 2 5 0														
モーター		3相200V 1.5Kw					単相 1 0 0 V 4 0 0 W 単相			相100V 750W 単			相200V 750W			
ホース長 (有効長)	2 m(1 m)	3 m (2 m)	4 m (3 m)	5 m (4 m)	7 m (6 m)	2 m (1 m)	3 m (2 m)	$4\mathrm{m}(3\mathrm{m})$	5 m (4 m)	7 m (6 m)	$2\mathrm{m}(1\mathrm{m})$	3 m (2 m)	4 m (3 m)	5 m (4 m)	7 m (6 m)	
排出能力 (毎時)	能力 (毎時) 6~9 t					$5\sim 6$ t			6~9 t				$5\sim6$ t			
標準装備	・コントロ	・コントロールBOX(空転防止センサ、籾詰り防止センサ付、モーター焼き付防止サーマル付)														
你 平 衣 胂	・ホッパー	シート		・ホースス	タンド											
オプション	・ローリン	/グキャスタ	y —	・ピット用	オーガ											

◆この仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。

自動切手動

籾センサ

コントロールボックス

O * *

【3相200V 1.5Kw型】

■ コントロールBOX 上面

■適負荷のホランブが点灯したら、す (にスイッチを切り、電源ブラブを 抜いて、原因を助り除いてから、少 比可能の重かて、再度スイッチを入 れてください。 ・呼電やブレーカーが特動した時もス イッチを切ってください。 ※ 守らないと急にモーターが個り出 し、ケガをする恐れがあります。 1221 9123 0503

▲ 警告

○10 39

○≋ #∈

空転防止

自動停止